

ヒト乳がん細胞の転移（遊走・浸潤）機序の解明と予後推察バイオマーカーの探索に関する研究

1. 研究の対象

2000年4月～2015年3月までの期間に、乳がんと診断された患者さん

2. 研究目的・方法

治療過程で得られた臨床情報を分析すると共に、手術や病理診断の為に摘出された乳がん組織を用いて新たに免疫組織化学的に検討し、予後を知るためのバイオマーカーを見つけ出します。さらに、乳がん細胞の転移抑制薬を開発する為に必要なタンパク質を選び出し、今後の治療に役立てます。

研究期間:倫理委員会承認日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:乳がん摘出手術、または剖検により病理組織診断の為に摘出された組織等

情報:カルテ番号、性別、生年月日、手術を含む治療歴等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：村上一郎

高知大学医学部附属病院病理診断部
南国市岡豊町小蓮
Tel 088-866-5811